

比べてみよう ～コンピュータ派 紙派～

年 組 番 名 前

1 コンピュータや本・模造紙などの紙のいいところを考え、表にまとめましょう。

青字：指導上の留意事項 赤字：記述例

	調べる	まとめる	伝える
コンピュータ	<p>①. 調べることのよさについては、みんなで考えながら表に書き入れるとよい。やり方がわかったら、子どもだけで進める。</p> <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん情報が載っている。 ・コンピュータがあれば、遠くにいる人の情報もすぐわかる。 ・新しい情報が多い 	<p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・何度でもやり直しができる。 ・大きさや形、色など、思い通りになる。 	<p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠くの人にもインターネットを使えば、伝えられる。 ・メールや掲示板などは、伝える人もそれを受ける人も、自分の都合のいいときに見ることができる。
本・画用紙・模造紙の紙	<p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の索引を読むと、調べたいことがすぐに見つかる。 ・インターネットより、情報を信じることができる。 ・本は自由に持ち運びができるので、どこにいても調べることができる。 	<p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこでも、できる。 ・手書きに感じがいい。 <p>②. Ⅲの特徴について話し合うときは、子どもたちに経験談を語らせながらまとめていくとよい。情報の信憑性などのマイナス面にも触れるようにする。</p>	<p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の顔を見ながら、伝えることができる。 ・相手がどんな感じが伝わってくる ・わからないことは、その場で聞くことができる。 ・いつでも、どこでも伝えられる。

2. 電話、新聞、テレビには、どんな特ちょうがありますか。

<例>

電話は、相手がいないこともある。

言いたいことが話し言葉で伝わる。

新聞は、日本や世界で行った出来事がわかる。

文字と写真・絵・図・表など

持ち運びに便利。

新聞によっては、書いてある内容に特長がある。

(スポーツ新聞 経済紙 一般紙)

テレビは、大きな事件のときは、すぐに放送される。

映像や音があるのでわかりやすい。

③. この部分は、教師主導でまとめるとよい。

3. 今日の学習を振り返りましょう。

情報手段には、特性があることがわかった。

目的によって、これらの情報手段を使い分けていきたい。

等の記述がかければ、A評価となる。

④ 本時の学習を振り返る過程で、それぞれの情報手段の特性についてどう感じたか、今回わかったことをどう使ったらいいのかななどを問いながら、まとめるように指示する。